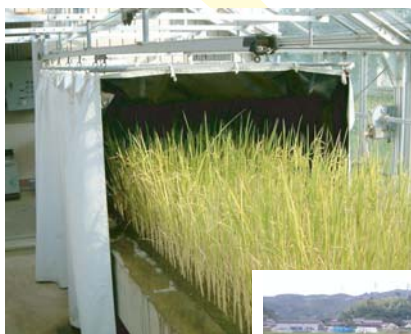


栽培研究部

新しい作物栽培技術の
開発をめざして

作物グループ

水稲、大豆、麦類、ソバなどの農作物について、高品質低コスト安定生産技術の確立をめざし、新品種育成、適品種選定、新栽培方式の開発、除草剤等新規資材の適応性調査などに取り組んでいます。



水稲育種のための
世代促進栽培



大豆低コスト生産の
ための試験栽培

野菜グループ

トマトやイチゴの養液栽培など、品質や収量が高く作業の省力・軽労化が可能な技術を研究しています。また、本県に適した野菜類の品種や作型等の比較試験を行っています。



島根型養液栽培システムを用いた
ミニトマト栽培

果樹グループ

ブドウ・カキなどの高品質安定生産技術や新しい仕立て法による軽労働化・低コスト技術の開発を行っています。また、加温栽培ブドウの樹勢衰弱や各果樹の生理障害の防止対策、さらに新品種や優良系統の選抜にも取り組んでいます。



新品種 'シャイン
マスカット'



ブドウの点滴チューブによる
養液土耕栽培

花きグループ

シクラメンやアジサイ等の鉢物で燃料節減のための試験を行っています。また、新規に導入する花きの技術確立や、これまでセンターで開発した技術を早期に現場へ定着させるための実証試験を行います。



トルコギキョウの品種比較



変夜温暖房によるアジサイの
燃料削減試験